



# 商工あみ

URL <http://www1.ocn.ne.jp/~amisho/> E-mail: [ami46@peach.ocn.ne.jp](mailto:ami46@peach.ocn.ne.jp)

発行所	阿見町商工会 阿見町岡崎3-17-9 TEL 029-887-0552 FAX 029-887-0342
発行責任者	松本三男
商工会員数	906名
青年部員数	27名
女性部員数	90名



## 第47回通常総代会



会長あいさつ  
阿見町商工会  
会長 松本三男

この度の通常総代会では阿見町をはじめ関係諸機関のみならずご臨席を賜り、また、大勢の総代各位のご出席を頂きありがとうございます。おかげ様で、スムーズな議事進行により、提出された全ての議案についてご承認を頂くことができました。重ねてお礼申し上げます。

今年度の重点施策は「商工会組織力の強化」「財政基盤の確立」「地元中小企業の活性化」を基本方針に掲げ、各種事業に取組んでまいります。特に今年度の地域総合振興事業としては、地域内に計画されているアウトレットモールや、予科練平和記念館建設という、集客力のある大きな事業に対応できる準備として、阿見町の特性を活かした「土産品づくり」に取り組んでまいります。

その他、事業につきましても、商工会は地域活性化の担い手として、商工会役員一同、会員の皆様のお役に立てるよう、一層努力してまいります。

引き続き、関係各位の更なるご支援、ご鞭撻の程をよろしくお願い申し上げます。

経営改善普及事業  
経営指導員による巡回指導・窓口相談業務を積極的に推進し、特に金融相談・業務等を重点に業務、経理、労務等経営全般に亘り会員の指導・支援を実施しました。

商工会会員増強  
組織率強化、財政基盤の確立のため、会員増強を推進してまいりました。が、事業所の廃業等が増加傾向にあり、会員増強は厳しい状況となり、7名の減少となりました。

阿見町との連携  
定例連絡会議「阿見町商工業に関する懇談会」「まちづくり委員会」を開催。予科練平和記念館建設や、圏央道・阿見東IC周辺へのアウトレットモール進出決定などに対し地元としての対応や活性化対策等についてご指導ご協力を頂きました。

### ■主な商工会事業報告■

## 平成19年度事業報告



今回の議長は本会理事平林英一氏が務め、議事進行を執り行いました。

前年度決算・事業報告および今年度予算・事業計画案等の議案について事務局側から説明が行われ、全ての議案は滞りなく承認されました。

期日 平成二〇年五月二十三日(金)  
会場 阿見町商工会二階会議室  
出席 一・二・四名(総代総数一五〇名)

## 平成20年度事業計画

### ■今年度基本方針■

- ①商工会組織力の強化
  - ②財政基盤の確立
  - ③地元中小企業の活性化
  - ◎経営改善普及事業◎
- 経営指導員による巡回指導を従来以上にきめ細かく実施、金融相談・業務等を重点に、税務、経理、労務等、経営全般に亘る相談業務を推進し、ニーズに応えていきます。
- ◎商工会会員増強◎
- 組織力強化、財政基盤確立のため、会員増強を図り、減少に歯止めをかける事を目指します。
- ◎阿見町との連携◎
- 「阿見町商工業に関する懇談会」「阿見町まちづくり委員会」や各種会議を通じ連携を図ります。
- ◎地域総合振興事業◎
- 「阿見町の個性ある土産品」づくりに積極的に取り組む、地域活性化事業として、あみ商まつりの開催。まい・あみ・まつりへの積極的な参加協力。会員事業所親睦ゴルフ大会・従業員福利厚生事業、各種講演会、パソコン研修、会員健康診断の一部助成制度を継続実施致します。
- ◎広報事業◎
- 会報「商工あみ」発行、HP更新、その他随時、情報提供を図ります。
- ◎会員福祉共済の推進◎
- 会員の福祉増進と自己財源確保のための「全国商工会・会員福祉共済」(傷害共済)を推進します。

### 平成20年度収支予算

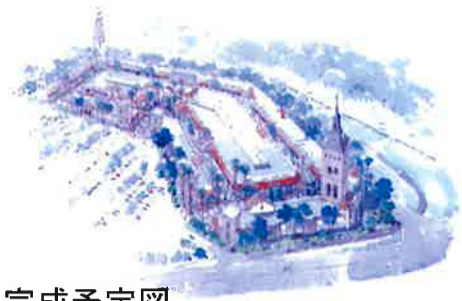
収入	県補助金	26,556,888円	38.1%	支出	経営改善普及事業	39,408,595円	56.6%
	町補助金	10,470,000円	15.0%		地域総合振興事業費	13,065,000円	18.8%
	手数料	3,430,000円	5.0%		管理費	16,820,513円	24.1%
	会費	15,825,600円	22.7%		その他	353,228円	0.5%
	その他	13,364,848円	19.2%		合計	69,647,336円	
	合計	69,647,336円			合計	69,647,336円	



### 3/16 佐野プレミアム・アウトレットとの共存 「とちおとめを活かした地元物産展」

#### 商業・サービス業部会

来年夏、阿見プレミアム・アウトレットが誕生します。私達はこの超強力な集客力のあるアウトレットとの共存をいかねばなりません。地域内に多くの集客をもたらすその力を有効に利用させていただき、せつかくの集客を少しでも長く阿見町に滞在させることを、商工会・各会員は考えていかねばなりません。地域外から訪れる人達は「この町にはどんな面白いものや店があるんだろう」と期待しています。このチョットした期待に十分に応えられる街づくり、「また来たい」と思わせられる街づくりを、町全体で腰を据えて取り掛からねばなりません。



完成予定図

そこで、阿見町に進出するチェルシージャパンが運営する施設と地元業者の共存協力体制を視察してきました。

#### アウトレット内での《地元物産展》

佐野プレミアム・アウトレットの5周年イベントの一つとして開催された地元観光物産展（栃木県の旬・とちおとめヘイチゴを前面に押し出した「佐野ナビゲーションフェア」）を視察しました。（主催：佐野市観光課・佐野市商工会議所）



アウトレット内への地元業者の出店はできませんが、観光案内所として小規模なコミュニケーションセンター（管理者：佐野市観光課）が設置されています。

物産展を主催する市観光課・商工会議所の職員からお話を伺い、アウトレット側との様々な取り決め・ルールがある事を教えてもらいました。●アウトレットの演出するイメージ「非日常感」を壊してはいけません。●「はっぴ」の使用禁止。●「〇〇観光協会」等の文字の使用禁止等、要するに敷地内を演出するアメリカ的イメージを壊さない事が要求されます。敷地内でイベントを行う際には、アウトレット側と地元業者間で十分な話し合いを行い、基本的なルールをお互いに確認する事が大切です。

#### アウトレット内の観光案内所と利用状況

かなり狭いスペースですが、大商圏から訪れる客足を佐野市内に向けて、地元物産の紹介・店舗案内を行なっており、アウトレットの集客を市内にまわし、地元での消費を促す為の施設となっています（地酒・物産・工芸品の陳列、インターネットやパンフレットによる情報発信）。センターのスタッフによると「結構、利用者は多いですね。なるべく佐野市内や周辺の施設も利用して頂きたいのですが、アウトレットでの買物が済むと、そのまま高速に乗って帰ってしまう人が多いのが現実」との事。



佐野厄除け大師前にあるのが佐野市観光物産会館。多くの観光客、厄除け客の来訪があります。佐野ラーメン、厄除けダルマせんべい、ラッキョウ、地場野菜等、多品種が販売され、商品によっては対面販売で品物についての詳しい話を聞く事ができます。

さのつこサブレ、厄除けダルマせんべいなどは、小袋入りで販売されており、多品種を買い求めやすい工夫が見られました。視察を終え、バスの駐車場で参加者を待っていた時の事です。荷物を抱えたどこかの若い夫婦が私たちのバスを見て言いました。「阿見町商工会だつて。ココにもアウトレットができるんだよね。」この若い夫婦がどこに住んでいるかはわかりませんが、私達が思っている以上に、阿見町の名前は広く知れ渡り町の期待が高まっているのかも知れません。

### 茨城県がんばる商店街支援事業 「予科練の街」推進委員会始動！

「がんばる商店街支援事業」……県内の商店街団体等が街づくりの主体である市町村と連携し実施するもので、各団体は地元の特長や創意工夫をこらした商店街活性化事業計画案を作成し、県に申請します。県はこれらの計画案を審査・採択し、認定された市町村・団体に、対し資金的支援を行ないます。昨年からは始まった事業ですが、県内各地から非常に多くの応募があります。

阿見町は、各商店が各地に点在しており、いわゆる商店街が形成されておらず、なかなか商業活動に活気が見られません。大規模店舗・コンビニの進出で、個人商店への買物客離れが激しく、戦前の繁華街として栄えた「新町地区」や、役場周辺にも空き店舗が増え、従来の商店は非常に厳しい状況にあります。

そんな中、他地域からの集客効果の高いアウトレットモールの進出や、工業団地への新たな企業進出も増加し、町の商業環境は大きな変化を迎えつつあります。そして町の歴史遺産の保存として「予科練平和記念館」の開館を控えていることもあり、アウトレット客をも見込んだ観光客の大幅な増加が期待できますが、このチャンスを逃さないためにも、観光的な要素を含めた商業振興具策を推進していく必要があります。

そこで商工会では、この機会に、今まで取り組んでこなかった阿見町を印象付ける地元ならではの名物品を開発・PR・販売を行い、地元への誘客を図り商業活性化をしたいと考えました。

町商工観光課の指導を得ながらこの事業に応募したところ5月中旬、事業計画採択の通知を頂き、正式に「予科練の街」推進委員会が動き始めました。委員会では、阿見ならではの、名物品づくりと（仮）まちあるきマップを作成し、新商品の販売店等を紹介する事で、阿見町の印象を向上させ、周辺地域からの集客効果と、町商業の賑わいの創出、そして来訪者の満足度を視野に入れた観光要素を取り入れ、商業の活性化に繋げていくための活動を推進していきます。



雄飛の松



◆大和ミュージアム◆  
戦艦大和や特攻兵器・回天、零戦の展示には目をみはるものがあるが、それ以上に呉が海軍の街として歩んできた歴史は、そのまま日本の近代化へと繋がっていることが、ひしひしと伝わってくる。造船や兵器の独自技術開発、数々の航空機技術開発を行っていた呉の技術力の高さが、大和という質の高い戦艦を生み出す原動力となったこと。そして戦後もこれらの建造技術が活かされた大型タンカー建造、製鋼、鋳物ボイラーやタービンの開発が、日本の高度経済成長の一端を支えてきたことが呉という街の誇りである。展示物が見る者に語りかけてくる。

◆平和記念公園資料館◆  
ここは日本人だけでなく、多くの外国人の見学者が訪れている。順路を歩きながら周りを見渡すと必ず外国人が視界に入る。その誰もが真剣に展示物を見つめている。

人間に対して原子爆弾が試されたこの地は今もなお多くの国の関心を寄せている地なのだ。文献、写真、数々の遺品。展示品の一つ一つが全てを訴える力がある。本物だけが持っている説得力が、あらゆる国籍の見学者の足を止めさせる。早足で立ち去ろうとする者は1人もいない。

●考察●  
今回視察した施設には「また来たい」と思わせる魅力、説得力があり、多くの人を引き寄せる重みがあります。広島の人達の思いが込められているなど感じました。「二度では見たりない」「初見では圧倒されてしまっている、冷静な自分ではいられない」「次に来る時には、ひとつひとつ、じっくり見学したい」おそらく、訪れる度に新しい発見や、気づきがあるでしょう。そして「広島」といえば広島焼、あなご飯、も

みじ饅頭です。知名度のある名物、しかも美味。バリエーションも豊か。「広島には見るべき場所があり、味わうべきものがある」

◆現在、さまざまな人の思いがざわめく中、町により予科練平和記念館の建設準備が進み、吉原に建設されるアウトレットからの集客を見込んで町の観光資源のひとつになると期待されています。アウトレットへの買物ついでに観光ルートでアウトレットから予科練平和記念館に流れてくる中には「阿見町には何か面白いモノはないかしら？」とか思う人がいます。思い当たるフシがあると思いますが、皆さんが個人で旅行に出かけたならその土地ならではの「食事」や「土産」を楽しみにしますよね？  
今度是我们阿見町の人間が、近隣都県から訪れる観光客を楽しませる番なのです。



部員達がせっせと作った手作りティッシュケース



**ボランティア活動 4月2日(水)**  
女性部が毎年行なっているボランティア活動。今回は、素敵ナリバースブルのティッシュケースを製作しました。出来上がった作品は、部長を始め、役員の皆さんと町内の翔裕園の皆さんに、寄贈致しました。後日、大変重宝して頂きました。



鉄道博物館(さいたま市)



三井アウトレットパーク入間

各地で新しい誘客施設が誕生しています。阿見町も間もなくですが、人を呼ぶ施設の有り様がどうあるべきなのか、変身中の埼玉県を訪れました。鉄道博物館  
惜しまれつつ、閉館した神田の交通博物館に替わる施設として誕生。ここは、数多くの実車両展示や、鉄道の技術史を解説するフロアと、機械部品や模型などを使用し、力を生み出す原理や仕組み等を、楽しく体験学習できるフロアに分かれています。

三井アウトレットパーク入間  
阿見プレミアム・アウトレットオープン控えられているので特に興味津々。ここには約一八〇店舗の魅力的な店舗が集まっています。じっくり見るには、とても一日では回りきれないのは、もはやドコモ同じですね。どちらか、平日だというのに、沢山の人が賑わっていました。共通するのは、普段とは違う非常感を味わいに訪れているという感じ。そこら辺にありふれた物では魅力は薄いのでしょね。

6/15~16 呉・大和ミュージアム 広島平和記念公園/資料館



広島平和記念公園にて原爆ドームを背景に



青年部/視察研修/女性部 人が集まる魅力を創造

6/18 鉄道博物館& 三井アウトレットパーク入間

3/31 社会福祉募金を寄附

**APCARD あみポイントカード**  
加盟店を募集しています

- ・加盟店が少ない!
- ・満点カード使いたいけどどこで使えるの?
- ・商品券もらったんだけど近くにお店が無いんだ。

私たち振興会もですが、お客様はあなたのお店の加盟をもっと心待ちにしています。

阿見町商業振興会 887-5179

阿見町商業振興会の吉田理事長、阿見町商工会松本会長の2名により阿見社会福祉協議会の会長である川田町長のもとを訪れ、直接手渡しして参りました。

この活動は、途中までポイントが貯められていながら財布に眠ったままのカードの有効利用や、日頃からお世話になってる阿見町社会福祉協議会への寄付を目的に始められたもので、ペットボトル募金箱を各加盟店に設置しております。

◆平成20年度も継続事業として各加盟店に募金箱を設置しております。引き続き皆様のご協力をどうぞよろしくお願い致します。



小さな善意も集まるとずっしり重い!

今回、集まった金額はポイントカードも合わせて、合計89,797円でした。  
ご協力を頂いた皆様ありがとうございました。





# 小さな掛金 大きな安心。 商工貯蓄共済

## 貯蓄・保険・融資=安心の三重奏

※10年満期の定期預金扱・生命保険  
掛金 1口 2,000円 (1名10口まで)

保険のイメージが強いと思いますが生命保険料はごくわずかで、掛金のほとんどが貯蓄になります。事業資金が必要な時に、借入をせず貯蓄を途中で解約し、積立貯蓄を事業資金に回す使い方もできます。大事なお金。有効に活用しましょう

## お知らせ

マル経融資などでおなじみ

## 国民生活金融公庫の名称が変わります

今年、10月1日から

## (株)日本政策金融公庫 です。

※農林漁業金融公庫・中小企業金融公庫・国際協力銀行との統合

事業資金制度・恩給や共済年金等を担保とする融資は、そのまま新公庫に承継されます。教育資金融資については、範囲を縮小して承継されます。

## 低金利な融資をご紹介します

### 事業資金が必要な時は お気軽にご相談下さい。

**運転資金** ・原材料の仕入、買掛金決済  
・良質で个性的な商品仕入れ  
・品揃えの充実

**設備資金** ・店舗の改装資金  
・営業車両や什器・備品の購入  
・多種類の製品や高品質製品を作るための機械の導入  
・パソコンなど情報化投資

自治金融・マル経・各種県制度融資など、ご相談内容に合った融資制度をご提案致します。まずはご相談を!

ご相談の際は、申告決算書(2期分)と見積書等をご持参下さい。

## 全国商工会 会員福祉共済



備えあれば憂い無し! 工作中、プライベートを問いません! 万が一のケガに対応します(ケガによる入院・手術)

掛金 1口 2,000円 (1名1口のみ)

### ●お支払い例●

木の伐採中に、木の枝が首に落下して負傷した(頸部捻挫)

- 通院共済金(通院21日・3日目より保証)
- 57,000円をお支払いしました。

## あみ商工まつり2008

開催日時/10月26日(日)

会場 さわやかセンター隣

今年も  
さわやかフェアと  
同時開催なので  
多数の来場者を見込んでいます!

会員事業所の  
多数出店を  
期待しています!



## 新会員紹介

### ■サービス業部会

MONSTER JAPAN

村井 悟 (君島)

GRACE factory

黒田知秀 (上郷)

学研 鈴木教室

吉田美千代 (鈴木)

(有)ピースエキスプレス

秋山智広 (実穀)

橋本昌文 (荒川本郷)

一陽

横田洋子 (若栗)

プリンスインドラストラ

パリンダーシング (中郷)

佐藤税理士事務所

佐藤修一 (南平台)

竹内行政書士事務所

竹内良太 (住吉)

(有)ドリームドットキャッチ

天田喜浩 (立の越)

阿見接骨院

星 貴之 (中央)

### ■建設業部会

渡辺左官

渡邊英夫 (中央)

(株)エス・ティ・ハウス

佐藤 勤 (二区)

(株)高田土木

池田東盛 (西郷)

木下電気

木下竜也 (若栗)

祐亀外装工業

湯原祐一 (若栗)

本田板金

本田誠司 (三区)

### (株)三ツ矢

蓮田 裕 (中央)

大竹商店

大竹 廣 (小池)

### ■商業部会

YKMコーポレーション

酒井由美 (上郷)

### ◆商工会組織の概要◆

個人事業会員 五〇一名

法人事業会員 四一名

青年部員数 二八名

女性部員数 九〇名

### ◆関係組織団体◆

労働保険事務組合

茨城県火災共済協同組合

阿見代理所

小規模企業共済阿見町扱

い所

茨城県中小企業共済協同

組合阿見代理所

(社)竜ヶ崎法人会阿見地区会

阿見町青色申告会

阿見町食品衛生協会

阿見町商業振興会

阿見町企業連絡協議会

### ◆商工会役員組織◆

会長 一名

副会長 二名

理事 二七名

監事 二名

### ◆事務局機構◆

事務局長 一名

経営指導員 三名

補助員 二名

記帳専任職員 一名

一般職員 一名

## 編集後記

梅雨と言え、雨に濡された色とりどりの花が、雨あがり、毎年、あじさいの名所、各地、あじさいの名所、話題が、あじさいの園芸品種、あじさいは、ユキノシタ、タカアジサイ、植物で、日本の暖地に自生する、クアジサイを母親として、日本に生まれた園芸品種です。あじさいは、江ノ島に、あじさいは、江戸、期に、あじさいは、長崎、口、あじさいは、長崎、出島、あじさいは、長崎、官、あじさいは、長崎、日本、あじさいは、長崎、さん、あじさいは、長崎、前、あじさいは、長崎、を、あじさいは、長崎、その、あじさいは、長崎、数々の詩歌に、あじさいは、れ、あじさいは、長崎、も、あじさいは、長崎、じ、あじさいは、長崎、前、あじさいは、長崎、が、あじさいは、長崎、日本、あじさいは、長崎、言葉、あじさいは、長崎、さい、あじさいは、長崎、赤、あじさいは、長崎、れ、あじさいは、長崎、移、あじさいは、長崎、す、(広報委員一同)

